

第4学年総合的な学習の時間の実践

【ふくしまいいとこ調べ隊 ～桃って福島の自慢なの？～】

- (1) 桃の意識調査をする。(福島中央郵便局前にて)
- (2) 桃をもっと知りたいという思いを基に、探究活動に出かける。
(市内桃果樹園4カ所, JAこころ, ももがある 計6カ所にて)

桃が自慢って本当にそう言い切れるのかな？



実際に行ってみて、桃についての秘密をたくさん見つけてきたい。

葉っぱの形もよく調べて…。桃の種類もたくさん分かったよ。

お時間よろしいですか？ご協力ありがとうございます。

形がよくない桃は、加工に回されるんだね。



【ふくしまいいとこ調べ隊Ⅱ ～ほかの地域にも自慢はあるのかな？～】

- (1) 「ふくしまいいとこ調べ隊」の活動を振り返り、自分の成長を実感する。
- (2) ほかの地域の特産物を調べる。
- (3) 身知らず柿農家を訪れ、実際に体験活動をしたり、話を聞いたりする中で、自分なりの目標や課題について追究する。(宿泊を伴う校外学習)
- (4) あんぽ柿を作る工程を見学・体験させていただく中で、仕事へのこだわりに気付き、自分の生き方と比較する。(宿泊を伴う校外学習・ふみだす事業として)

農家の方からどんなことを聞いてみようかな？



お米は丁寧に検査して出荷しているんだね。



農家さんと出会ってみんなに自慢したいことは…。



柿を収穫するのもお客さんのことを考えた工夫があるんだ。

もう一度会津に行けば、あんぽ柿のことが分かるよ！



【ふくしまいいとこ広げ隊 ～もっともっと自慢し隊！～】

- (1) 「ふくしまいいとこ調べ隊, 調べ隊Ⅱ」の活動を振り返り、自分の成長を実感する。
- (2) 発信の方法について考える。(リーフレット作成・ふみだす事業として)
- (3) リーフレットを基に、福島のよさを発信する。(リーフレット配布(仙台駅, 福島駅前広場)・ふみだす事業として)
- (4) 宮城教育大学附属小学校の4年生との活動交流会をする。(仙台市・ふみだす事業として)

どうやったらみんなに福島のいいところを広めることができるかな。



仙台の新しい友だちにも、福島のいいところを伝えることができた

仙台駅の人にたくさんリーフレットを渡すことができたよ。



リーフレットを作って配布しよう。